

だいご 大子議会だより



シリーズ大子の風景⑳ 「秋色に染まる」 第11回奥久慈大子フォトコンテスト作品から
(表紙の都合上、写真の一部を加工しております。)

目次

| | | | |
|------------|-----|------------|-------|
| 令和3年第3回定例会 | 2～4 | 議員の活動報告します | 9 |
| 令和2年度決算の認定 | 5～7 | 一般質問 | 10～21 |
| 令和3年第4回臨時会 | 8 | わくわくわたしの夢 | 22 |

令和3年第3回定例会

令和3年第3回定例会が、9月8日から17日までの10日間の会期で開催されました。新型コロナウイルス感染症拡大を防止するため、今回も議員席の一定距離を確保するとともに執行部の出席人数や傍聴席数に制限を設けて行いました。また、今回の一般質問は全員が30分以内として11人の議員が登壇し、町政全般についての質問が展開されました。

なお、今回提出された議案については、すべて全会一致で可決（同意及び認定含む。）されました。

令和3年度一般会計補正予算

補正額 3億8898万6千円の増額

令和3年度大子町一般会計補正予算（第5号）の主なものは別表のとおりです。補正後の予算総額は、歳入歳出それぞれ115億372万2千円となります。

また、国民健康保険事業特別会計927万円の増額、介護保険特別会計2281万6千円の増額補正がありました。

水道事業会計については、収益的支出が329万3千円、資本的支出の補正額409万8千円の増額補正がありました。

一般会計補正予算の主なもの

| 歳 入 | 補 正 額 |
|----------------------|------------|
| 県支出金 | 624万7千円 |
| 寄附金 | 110万円 |
| 繰越金 | 5億3666万6千円 |
| 歳 出 | 補 正 額 |
| A I 乗合タクシー運行业務事業費 | 1095万1千円 |
| カーシェアリング事業費 | 218万3千円 |
| 土地改良事業費 | 918万3千円 |
| 中小企業経営者改善支援事業補助金 | 200万円 |
| 林野火災防止標識設置業務委託料 | 288万2千円 |
| 生瀬中学校防球ネット・支柱交換工事請負費 | 348万6千円 |
| 大子町成人のつどい事業費 | 489万円 |
| 財政調整基金積立金元金 | 3億円 |

第3回定例会 提出議案等と審議結果

| 議案番号 | 議 案 名 | 結 果 |
|--------------|-------------------------------------|------|
| 報告第7号 | (仮称)袋田防災センター建築工事変更請負契約の専決処分の報告について | 報告済 |
| 議案第58号 | 大子町過疎地域における固定資産税の課税免除に関する条例 | 原案可決 |
| 議案第59号 | 大子町国民健康保険条例の一部を改正する条例 | 原案可決 |
| 議案第60号 | 大子町土砂等による土地の埋立て等の規制に関する条例の一部を改正する条例 | 原案可決 |
| 議案第61号 | 大子町新庁舎建設工事変更請負契約の締結について | 原案可決 |
| 議案第62号 | 消防ポンプ自動車の取得について | 原案可決 |
| 議案第63号 | 大子町過疎地域持続的発展計画の策定について | 原案可決 |
| 議案第64号 | 大子おやき学校の指定管理者の指定について | 原案可決 |
| 議案第65号 | 人権擁護委員候補者の推薦について | 原案同意 |
| 議案第66号 | 人権擁護委員候補者の推薦について | 原案同意 |
| 議案第67号 | 令和3年度大子町一般会計補正予算(第5号) | 原案可決 |
| 議案第68号 | 令和3年度大子町国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号) | 原案可決 |
| 議案第69号 | 令和3年度大子町介護保険特別会計補正予算(第2号) | 原案可決 |
| 議案第70号 | 令和3年度大子町水道事業会計補正予算(第1号) | 原案可決 |
| 委員会報告 第3号 | 常任委員会審査報告(予算・決算委員会) | — |
| 議案第71号 | 令和2年度大子町一般会計歳入歳出決算の認定について | 原案認定 |
| 議案第72号 | 令和2年度大子町国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について | 原案認定 |

| 議案番号 | 議 案 名 | 結 果 |
|---------------|-----------------------------------|----------|
| 議案第73号 | 令和2年度大子町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について | 原案認定 |
| 議案第74号 | 令和2年度大子町介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について | 原案認定 |
| 議案第75号 | 令和2年度大子町介護サービス事業特別会計歳入歳出決算の認定について | 原案認定 |
| 議案第76号 | 令和2年度大子町浄化槽整備事業特別会計歳入歳出決算の認定について | 原案認定 |
| 議案第77号 | 令和2年度大子町水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定について | 原案可決及び認定 |
| 委員会報告 第4号 | 常任委員会審査報告（文教厚生委員会） | 原案可決 |
| 議員提出議案 第3号 | コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書 | 原案可決 |
| 議員提出議案 第4号 | 教職員定数改善及び義務教育費国庫負担制度堅持に係る意見書 | 原案可決 |

人権擁護委員に永瀬道子氏を再任

人権擁護委員の永瀬道子氏が令和3年12月31日で任期満了となるため、引き続き同氏を選任することに同意しました。任期は令和6年12月30日までです。

人権擁護委員に栗山洋一氏を再任

人権擁護委員の栗山洋一氏が令和3年12月31日で任期満了となるため、引き続き同氏を選任することに同意しました。任期は令和6年12月30日までです。

あなたから出された請願・陳情等は

| 請願・陳情等名 | 請願・陳情等者 | 付託委員会 | 結 果 |
|---|---|---------|-----|
| 教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度堅持のための政府予算に係る意見書採択を求める請願 | 水戸市笠原町 978-46 茨城県教育会館 2 F 茨城県教職員組合 代表 杉山 繁 ほか 82 名 | 文教厚生委員会 | 採 択 |

※採択された請願・陳情等は、地方自治法第99条の規定により国会及び関係省庁等に意見書を提出しました。

令和2年度歳入歳出決算の認定について

令和2年度における予算執行の歳入歳出決算の認定については、予算・決算委員会※に付託され2日間にわたり審査が行われました。審査の結果、一般会計の主な事業や特別会計・水道事業会計の決算（町長提出議案71号から第77号まで）について原案のとおり認定しました。

一般会計歳入決算

141億6084万円

前年度と比べると**37億5072万円**増えました**(36.0%UP)** 

一般会計歳出決算

131億4095万円

前年度と比べると**35億1755万円**増えました**(36.6%UP)** 

前年度（令和元年度）と比べて歳入と歳出が大幅に増えた原因は、主に令和元年東日本台風やコロナウイルス感染症の影響によるものです。廃棄物の処理や災害復旧、感染予防の対策や支援などでたくさんお金を使いました。そして、そのお金を国などがたくさん援助してくれました。そのため令和2年度は歳入も歳出も増える結果となりました。

一般会計及び特別会計の決算額は次のとおりです。

令和2年度 一般・特別・水道事業会計決算

| 会 計 別 | | 歳入決算額 | 歳出決算額 |
|---------|----------|--------------|--------------|
| 一 般 | | 141億6084万2千円 | 131億4095万3千円 |
| 特 別 会 計 | 国民健康保険事業 | 24億2021万3千円 | 23億5228万9千円 |
| | 後期高齢者医療 | 2億7339万3千円 | 2億6336万2千円 |
| | 介護保険 | 26億4391万1千円 | 25億4682万5千円 |
| | 介護サービス事業 | 1115万円 | 1115万円 |
| | 浄化槽整備事業 | 9965万8千円 | 9965万7千円 |
| 水道事業会計 | 収益的収支 | 4億4907万4千円 | 4億1661万9千円 |
| | 資本的収支 | 2億673万3千円 | 3億3362万5千円 |

※資本的収入が資本的支出に対し不足する額1億2689万2千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額1631万円、過年度分損益勘定留保資金2652万4千円及び当年度分損益勘定留保資金8405万8千円で補てんしました。



※予算・決算委員会とは

町が令和2年度中におこなったすべての事業に対して、どのように予算が使われのかを審査する委員会のことで、今後の事業執行につなげてもらうための重要な役割を担っています。

〈令和2年度主な事業と事業費〉

| | |
|----------------------|------------|
| ● 古民家改修事業 | 2362万8千円 |
| ● 一般管理費（交通分） | 1588万6千円 |
| ● 新庁舎建設事業費 | 1億3822万1千円 |
| ● 環境衛生施設整備事業 | 775万円 |
| ● 土地改良事業（農林課分） | 6089万2千円 |
| ● 土地改良事業（建設課分） | 241万6千円 |
| ● 茶の里公園施設整備事業 | 655万円 |
| ● 林道開設改良事業 | 2108万3千円 |
| ● 道路新設改良事業 | 1億2284万1千円 |
| ● 各住宅助成事業 | 8771万3千円 |
| ● 消防施設整備事業 | 5755万9千円 |
| ● 小学校施設整備事業 | 1890万9千円 |
| ● 中学校施設整備事業 | 2417万8千円 |
| ● 公民館・コミュニティセンター整備事業 | 2106万7千円 |
| ● 給食センター施設整備事業 | 1164万9千円 |

予算・決算委員会での主な質疑（一部を抜粋して掲載しています）

一般会計決算認定

◎総務費

問 A I 乗り合いタクシー実証実験における経費の総額及び人件費は？

答 総額 856 万 6500 円のうち人件費を含む運行業務費が 618 万 8420 円である。

問 大子町営研修センター改修工事（1504 万円）をおこなった理由は？

答 改修前は東京理科大学の寄宿舎として使用されていたが、今後は広く一般の方の研修に利用してもらうことを考えており、消防法等の法令に適合させるため改修した。

◎民生費

問 福祉作業所賃貸料（462 万円）があるが、5 年間で約 2000 万円を超える。交通事故の心配もあるので、もう少し環境の良いところへ移せないか？

答 今の場所で半永久的という考えはないが、どこにいつからという検討は現在おこなっていない。今後は関係団体の意見を聞きながら検討したい。

◎衛生費

問 収集ごみ袋作成料（662万5千円）の作成枚数はどれくらいか。また、その数量は適量か。

答 45リットル（通常の大きい袋）が100万枚、20リットル（小さめの袋）が5万枚、ペットボトル用として5万枚購入した。前年度の在庫を繰り越すことで、間に合うという計算のもと、今年度も同じように購入する。

◎農林水産業費

問 豪雨対策調査耐震調査業務（1768万8千円）はどのような調査がおこなわれ、どのような結果だったのか。

答 防災重点ため池の指定を受けた池田と愛宕町の2か所のため池を対象として、耐震調査及び土壌調査をおこなった。結果は、「堤体の強度不足等が懸念されるため改修が必要」との判定であり、現在国へ改修に関する要望を申請をしている。

◎商工費

問 町飲食店応援事業業務（1502万1千円）の内容と効果は？

答 コロナ禍により売上げが減少した町内飲食店への経営支援及び町内消費の活性化を図るため、テイクアウトやデリバリーによる飲食料品販売の一部を補助した。タクシーを利用したデリバリーが好調であり、一定の効果はあったものと考えている。

◎土木費

問 住宅リフォーム助成金（6551万2千円）の件数と、利用頻度の状況は？

答 令和2年度の実績は244件である。令和元年度の実績は230件であり金額が6326万4千円であった。今年度さらに希望者が増える場合は、補正予算で対応したい。

◎消防費

問 茨城県防災ヘリコプター運航連絡協議会（58万7000円）の内容で、大子町は回数的に相当使っていると思うが、今後高くなることはあるのか？

答 この金額は派遣職員分の人件費であり、利用に関しての費用負担はない。

◎教育費

問 ICT教育の整備により、どのような効果が出ているか？

答 令和2年度において児童・生徒一人1台のタブレット端末の整備やネットワーク環境の再構築をおこなった。臨時休業時のオンライン学習の取組や、通常の授業での活用、家庭に持ち帰っての家庭学習など多くのメリットがある。社会的にもICTは進んでいるので、早い段階から順応する意味でも大切である。



特別会計決算認定

◎国民健康保険事業

問 脳ドック検診助成費金と人間ドック検診助成金について、希望者の推移と実績は？

答 令和元年度の実績は、脳ドックが52人で100万3548円、人間ドックが279人で794万4000円であった。令和2年度は、脳ドックが48人で95万8930円、人間ドックが217人で628万4000円である。

◎浄化槽整備事業特別会計

問 浄化槽の整備状況は48基とあるが、このうちリフォームと一緒に整備した物件は何件あるか？

答 住宅リフォーム助成金を利用した住宅14件、空き家バンクリフォーム助成金を利用した住宅2件の合計16件である。

◎水道事業会計剰余金の処分及び決算

問 大子町に進出した企業がある場合に、町（水道部門）として積極的に関わって行けるのか？

答 企業が進出して水道を使ってもらえることは、ありがたいと思うので、その際には企業誘致の担当課と連携して、ニーズに応えられるようにしたい。

令和3年第4回臨時会

令和3年第4回臨時会が8月18日に開催され、町長から提出された議案3件について原案どおり承認・可決されました。

一般会計補正予算の専決処分の承認1件、手数料徴収条例の一部改正1件及び令和3年度補正予算1件について、全会一致で承認・可決されました。

第4回臨時会 提出議案と審議結果

| 議案番号 | 議案名 | 結果 |
|--------|---|------|
| 議案第55号 | 令和3年度大子町一般会計補正予算（第3号）の専決処分の承認を求めることについて | 原案承認 |
| 議案第56号 | 大子町手数料徴収条例の一部を改正する条例 | 原案可決 |
| 議案第57号 | 令和3年度大子町一般会計補正予算（第4号） | 原案可決 |

一般会計補正予算（歳出）の主なもの

- ・新型コロナウイルス感染対策一時支援金 2450万円
- ・観光物産館厨房内空調機更新工事請負費 270万3千円
- ・森林の温泉脱衣室空調機更新工事請負費 435万6千円



大子町議会の要望により実現!

もう使いましたか!?

期限は

令和3年

12月31日(金)

です。

お早めに!!

議員の活動報告します！

7月、8月、9月は主に次のような議員活動を行いました。

| | |
|-------------|---|
| 7月30日 8月 | <ul style="list-style-type: none">・茨城県森林湖沼環境税の継続を求める要望書提出〔議長・林活議連会長〕・県町村議会議長会決算審査〔議長〕・8月定例全員協議会〔全議員〕・総務経済委員会・袋田地域防災センター内覧会〔議長 地元議員3名〕・第4回臨時会・町村長・議長会合同定例会（オンライン会議）〔議長〕・100DIVE プロジェクト参加者との意見交換会〔総務経済委員会2名〕・議会運営委員会・全員協議会 |
| 9月 | <ul style="list-style-type: none">・第3回定例会・広報委員会・予算・決算委員会・意見書（コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税源の充実を求める意見書、教職員定数改善及び義務教育費国庫負担制度堅持に係る意見書）を国等に提出 |

ピックアップ

○茨城県森林湖沼環境税の継続を求める要望書提出

議会と森林・林業・林産業活性化促進議員連盟※では、令和3年度で期限が切れる茨城県森林湖沼環境税を、令和4年度以降も継続するよう茨城県に要望書を提出しました。

茨城県森林湖沼環境税は平成20年から導入され、森林の整備や保全、湖沼・河川の水質保全など、この財源を活用して様々な施策の推進が図られてきました。大子町でも、森林整備のための作業道の開設や間伐事業等が積極的に推進されました。

美しく豊かな水と緑を育み後世へ引き継いでいくために、今後もこれらの取り組みを継続・強化する必要があると判断し、強く継続を求めました。要望書は7月30日に齋藤議長（中央）と須藤会長（左）が県庁を訪問し、茨城県農林水産部長の根崎部長（右）に手渡しました。



※森林・林業・林産業活性化促進議員連盟（林活議連）とは

森林・林業・林産業の活性化に寄与することを目的に組織された連盟であり、現在は須藤明議員が会長を務め、ほか12名の議員が構成メンバーとして活動しています。

令和3年第3回定例会

町政に

ここが聞きたい!これを言いたい!

11名の議員が一般質問!!

| 質問内容 | ページ | 質問者 |
|--|------|----------|
| 町営墓地に覆い被さる樹木の対応は A I乗合タクシーの費用対効果は | P.11 | 菊池 靖一 議員 |
| 優先順位を付けた独自の施策を 新たな魅力を創出する事業に | P.12 | 藤田 稔 議員 |
| 介護の需要と供給のバランスは 企業との連携協定の進展について 公共事業の建設費のチェックについて | P.13 | 金澤 真人 議員 |
| 通学路の安全確保は 新型コロナウイルス感染症対策は | P.14 | 福田 祥江 議員 |
| チャレンジ支援事業内容の充実を ハイキングコースの整備を | P.15 | 中郡 一彦 議員 |
| 通学路の安全対策は 令和3年大子町成人のつどいのコロナ対策は | P.16 | 須藤 明 議員 |
| コロナに対する町の医療体制は | P.17 | 野内 健一 議員 |
| ジビエ等に取り組みないか A Iタクシー更なる乗降場所の増設を 高齢者などには分かりやすい利用方法を | P.18 | 飯村 剛 議員 |
| 自宅療養者や濃厚接触者の支援体制は ジビエ料理の推進について | P.19 | 川井 正人 議員 |
| 観光ボランティアへの支援策は 新庁舎の増額理由は | P.20 | 菊池 富也 議員 |
| 遊休農地と家庭菜園の連携策は 埋立て条例改正の実効性について | P.21 | 大森 勝夫 議員 |

一般質問とは・・・



定例会において、議員が町民の代表として、行政全般にわたり町の考え方や施策の進ちょく状況、将来における施策方針等をたずねます。

また議員は、町長等の答弁を受け、疑問をたずねることはもとより、町民の立場に立った事務事業の改善や施策提言をすることも、議員の重要な権限です。

スマホで「議会中継」を見ませんか!

定例会及び臨時会のすべてを生中継するとともに、閉会後は録画配信も行っています。スマートフォンでも見ることができます。

※一般質問者ページ下部にあるQRコードにより、質問者を検索することができます。



ホームページから [議会中継](#) クリック



スマートフォンから





狭い川山霊園駐車場



樹木が覆い被さる池田墓地



菊池靖一 議員

問 町営墓地に覆い被さる樹木の対応は 答 対応が難しい時は町に相談を



〔菊池〕町営池田墓地は、後ろが山になっていて、樹木がお墓に覆い被さり、早急に対応しておいた方がよい状況になっているが、町の対応は。

〔生活環境課長〕池田墓地は現在、墓地の区画内、区画外を含めて利用者が個人で維持管理することになっている。しかしながら、山側の樹木を大規模に伐採するなど、利用者個人では対応が難しいものについては町に相談をしていただければ、現地の状況や内容を確認しながら対応する。

〔菊池〕川山霊園は、115の区画がある割には駐車場が狭い。お盆やお彼岸の時期には、歩道に駐車して墓参する光景を見かける。町営墓地の環境としては大変危険なので、新たな駐車場の整備を考えられないか。

運行ルートとの重複、運行地域・運行日・本数・運賃の有無など、サービス水準の公平性、公共交通を維持するための公的負担の増加、といった問題が生じている。

〔生活環境課長〕現在の駐車場を拡張することは、地形上などの問題から大変難しい状況である。近隣の土地を買収し、新設するとなると多額の費用がかかることになるので、使用頻度を考えると難しい。近隣の斎場や宮川コミュニティセンターの駐車場の利用を案内したい。

費用対効果については、県北地区の自治体が運行する乗合タクシーの平均収支率が10%なのに対し、事業費と現在までの利用者数から想定される運賃収入を元にした当町における収支比率は5%となっている。

AI乗合タクシーの費用対効果は

〔菊池〕AI乗合タクシーを導入するに当たっては、利用者が少ない既存の事業の見直しや固定費がかかるこの事業の費用対効果の検証は十分検討されているか。

効果検証においては、事業の改善により運行継続が可能との結論に至るとともに、公共交通による交通手段を確保することで地域経済の活性化も見込まれることから、導入すること自体に効果があるものと判断している。

〔まちづくり課長〕現在、路線バスと町民無料バスの

問 優先順位を付けた独自の施策を 答 生活困窮者を含めて検討していく



藤田 稔 議員

検討していきたい。

【藤田】 令和3年9月1日から令和3年10月1日までの期間児童・生徒、その同居家族、保育・教育施設職員を対象として希望者にPCR検査を実施している。現在までの利用者数を伺う。

【健康増進課長】 10代のお子さんと施設職員2名が利用した。

【藤田】 国の緊急事態宣言が9月30日まで延期された。期限の延長はあるのか。

【健康増進課長】 今後の感染拡大状況、お子さんの感染拡大時等を含めて考えていきたい。

【藤田】 福祉関係従事者には、高齢者施設従事者469名、障がい者施設従事者57名、保育園、児童クラブ従事者75名、また、医療従

事者には、医療関係者382名、歯科医院25名、薬局29名、それぞれ1人一万円を給付している。再度の支援策を町長に伺う。

【町長】 想定していなかった事業がコロナ禍により、114事業を追加して消化してきた。現在、緊急事態宣言中でもあり、この後の第5波の感染拡大も懸念されることから従事者への支援金の支払いは予定をしていきたい。

【藤田】 生活福祉貸付事業など令和3年度の相談件数が、4月が24件、5月が32件、6月が40件と増加傾向である。コロナ禍で困っている方が増加している。優先順位をつけた町独自の施策の実施について伺う。

【町長】 生活困窮者への支援など一体的に含めて優先

順位を付けて、引き続き検討していきたい。

【藤田】 8月14日、下野宮地区、川山地区、矢田地区、大子地区に「警戒3高齢者等避難」が発令された。避難所宿泊の対応を伺う。

【総務課長】 災害対策本部の厚生部内の担当を招集し、避難所の受付、アルミシートの配布、避難カードの作成、感染症対策等に取り組んで行った。

【藤田】 高齢者や障がい者が、アルミシート一枚と毛布で宿泊できると思うか。

【総務課長】 高齢者等の避難については、避難の備蓄品の研究をしたい。

【藤田】 地域での災害発生時は、建設業協会との連携も必要だ。町の対応を伺う。

【総務課長】 滝倉地区の倒木の被害については、町が対応する前に地区の区長はじめ消防団の方々に撤去して頂いた。必要に応じて建設業協会との協力要請も考えていきたい。

新たな魅力を創出する事業に

【藤田】 道の駅奥久慈大子イルミネーション事業が実施される。業者丸投げではなく、町民参加も含め、新たな魅力を創出する事業について考えを伺う。

【観光商工課長】 町民参加は事業計画には含まれていない。道の駅という国道の近隣を活かしながら、皆さんの目に留まるようにバージョンアップしていきたい。



新たな魅力を創出するイルミネーション事業に（昨年の道の駅）

問 介護の需要と供給のバランスは

答 介護スタッフの減少が予想される



金澤眞人 議員

【金澤】 大子町の将来の人口構成の予想は。

【福祉課長】 約20年後、高齢化率は56・5%になり、人口は9469人だが、後期高齢者の人口はあまり変わらない。

【金澤】 要介護者と介護スタッフの需給バランスの予想は。

【福祉課長】 介護スタッフも高齢化が進んでおり、今後、急速な減少が予想される。現在、既に需要が供給を上回っているが、さらにバランスが崩れると思う。

【金澤】 介護の需要と供給のギャップを埋める為に、どのような対策を考えるか。

【福祉課長】 要介護者を減らすために、健康づくりや介護予防事業を効果的に行う。また介護業務の負担軽減やイメージアップを図り介護スタッフの増加につながるように、企業と連携して、事業展開を図る。

【金澤】 地域活性化起業人制度を活用した、アグリマズ(株)との協定で目指す事は何か。

【福祉課長】 3年を1区切りとしてセミナーや太極拳レッスンなどを通し、健康づくりや、介護予防事業にかかる効果の検証を図る。

【金澤】 ITやIoT、介護ロボットなどの技術を駆使した、これからの介護の

あり方について伺う。

【福祉課長】 ITやAIの進化とその活用により介護スタッフの身体的及び精神的な業務負担の軽減が図れると思う。

企業との連携協定の進展について

【金澤】 様々な企業と地域包括連携協定を結んだが、具体的に進行している事業は何か。

【まちづくり課長】 (株)さとゆめは、地域資源の一つである、左貫の古民家を活用した、期間限定のカフェレストラン「だいき茶房」を皮切りに、様々なトライアル事業や森林セラピーツアーの計画。

損保ジャパン(株)は町民の安心・安全及び福祉の

向上に資する事業。

大塚製薬(株)は熱中症予防対策。

アグリマズ(株)は地域活性化企業人制度を活用し

公共事業の建設費のチェックについて

【金澤】 新庁舎建設に続き、衛生センターの建設も控えている。公共工事の建設費の抑制について、チェック体制を伺う。

【総務課長】 新庁舎建設については、総務課内の庁舎建設推進室が事業全体の工程管理を行っている。監督員が2名、技術的な内容は設計コンサルト業者と連携を密にして進めている。工事の進ちよくや品質・コストのチェックなども現場監督及び管理業者が立ち会って進めている。中間検査なども、財政課により随時の検査を行っている。町発注の工事のチェック体制は、監督員のチェック、担当課内のチェ

て、太極拳による健康づくり、介護予防を図り、社会保障費の抑制に寄与する事業を進めている。



災害復旧により建設予定の衛生センター

問 通学路の安全確保は

答 関係機関が連携し行っている



福田祥江 議員

学校長会、福祉課を構成機関とする大子町通学路交通安全対策推進会議を設け、各学校から提出される危険箇所の現状把握を行うとともに、関係機関において通学路の改修を行っている。今年度は8月4日に会議を開催し、8月23日に3箇所合同点検を実施した。点検箇所とその状況、対策内容については町のホームページで公表している。

【福田】結果を受けて改善された箇所について伺う。

【教育委員会事務局長】平成24年度から令和2年度までの点検箇所は121カ所。その中で令和3年3月時点において81カ所が対策済み、3カ所が整備中、13カ所についてはその都度対応、その他は安全指導するなどにより対応している。

【福田】千葉県で小学生5人が交通事故に巻き込まれて死傷するという痛ましい事故があった。この事故を機に通学路の安全確保の徹底のため、各地で危険箇所の点検が行われていると聞く。大子町における通学路の安全点検と方法について伺う。

【教育委員会事務局長】通学路の安全確保のため大子町通学路交通安全プログラムを策定、教育委員会、常陸大宮土木事務所大子工務所、建設課、大子警察署、

新型コロナウイルス 又感染症対策は

【福田】他県で喫煙所や休憩時間など少しの時間、マスクを外した状態で会話をしたことが原因ではないかと言われているクラスターの報告があるが当町での対策は。

【総務課長】喫煙所においては密にならない対応、さらには会話を控える、飲食の際には黙食をするといった事を職員には理解してもらっている。

【福田】変異株の流行時には不織布マスクの使用が効果的であると言われていたが、人が集まる場所や窓口対応時は不織布マスクの着用が必要と感ずるがいかがか。

【健康増進課長】マスクの

選択は個々に委ねられるが、変異株の流行に伴い不織布マスクの効果を町民に伝え、役場職員も認識し、見直すこともしていく。また、正しいマスクの着用についても引き続き啓発していく。

【福田】抗原検査キットは無症状感染者の検査には不向きである。今後の町での活用について注意が必要であると考えるが。

【健康増進課長】今現在、市販のキットは薬事承認がされていない。使用や結果に誤解や過信がないよう、

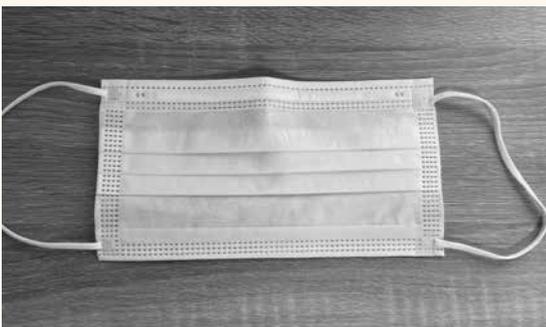
正しい情報提供に努めている。

【福田】今後、文部科学省では幼稚園、小中学校に検査キットを配布予定であるとされている。手引き書では有症状の教職員の使用を想定し、陽性でも陰性でも医療機関を受診するように書かれているが、町では確認されているか。

【教育委員会事務局長】国から簡易検査キットが配布されるという通知は受けているが、まだ届いていない状況である。



役場庁舎の入り口で行われている感染対策



ウイルスの拡散を防ぐ効果の高い不織布マスク

問 チャレンジ支援事業内容の充実を

答 支援期間の延長も考えている



中郡一彦 議員

援を受けて活動している。

【中郡】 コロナ禍により事業を繰り越した団体もあると聞き、今年度で補助金の終了年度を迎える団体が

多くあり、各団体から支援補助の延長や新たな助成を求める声が上がっている。

町では交付期限後の対応について何か考えているのか、町の考えを伺いたい。

【まちづくり課長】 補助金の交付期限を迎えた団体については、事業活動が継続的に実施できるまでの補助

支援が最長3年となっており、その後は自立して活動していただくことを想定しているが、活動や運営が困難な団体もある事は承知し

ている。今後は事業の延長や見直しを行い継続できるようにしたい。

【中郡】 各団体からは助成

金額は少なくても継続的に支援していただいたほうがありがたいと言う声が多いが、町の考えを伺う。

【まちづくり課長】 チャレンジ事業は金額を変えずに現行の3年から最長5年に延長し、なかでも継続性の必要な事業はほかの担当課に繋いで継続できるようにしたいと考えている。

ハイキングコースの整備を

【中郡】 現在、町では県の事業として、ロングトレイルコースなどいわゆる山歩きの道を整備しており、県

北の観光振興のために大変ありがたい事業である。また本町には町認定のハイキングコースも整備されており、観光地である事から一

年を通してハイカーが来町している。しかし、地図やパンフレットなどにはコースとして載っていないも草木に覆われ道もわからない、道標もない状態である。コースとして載せてあるからには、道標の設置や最低限の整備は必要と思うが、町の考えを伺いたい。

【観光商工課長】 町発行の案内地図のコースについては距離も長く、ルートの数も多い事から整備が行き届かない現状にあるが、今後はコースの見直しや整備を随時実施し、コース環境の向上に努めたい。また大子町全体の登山やハイキングコースのブランドを高め誘客に繋げたい。

【中郡】 歴史ある街道であるので、若者から高齢者まで誰もが歩けるコースの開発整備をお願いしたい。



大子町で作ったハイキング各コースの案内地図



数年前設置当時の道標 塩沢地区（昔の南郷道）

問 通学路の安全対策は

答 関係機関と連携して安全確保を図る



須藤 明 議員

して児童生徒が安全に通学できるように、通学路の安全確保を図ってまいりたい。

〔須藤〕今年6月、千葉県の小学校の通学路で、下校途中だった小学生の列にトラックが突っ込み、5人が死傷する事故が発生した。町長はこの事故をどのように捉え、町の通学路に対してどう取り組む決意か。

〔町長〕大変痛ましい事故だと思っている。社会全体として大きな問題と捉え、しっかりとしたモラルを守ってもらえるような周知活動もしていかなければいけないと思っています。

〔教育長〕関係機関が連携

全確保を図っている。

〔須藤〕初原から榎野地へ通じる町道107号線は、枝が道路を覆うように張り出している。街路灯の電気も切れており、これから日も最早まり、部活などでさらに遅くなる機会も増える。早急な対応が必要ではないか。

〔建設課長〕9月3日に確認したところ、街路灯が2基消えている状況である。防犯灯に木が被っている場所もあり、街路灯の修繕と併せて対応する。

〔須藤〕自分の命は自分で守るとの観点から、児童や生徒、場合によっては保護者も参加しての交通安全講習の実施といったソフト面の対策も必要ではないか。

〔建設課長〕道路を造るときに設置する街路灯以外にも、地域から要望があった箇所には防犯灯を設置する等の事業を進め、通学路の安全確保を図っている。

学路を走り、危険個所を確認するなどの取組みをしている。また、教科において、交通安全について学習を進めている。

令和3年大子町成人のつどいのコロナ対策は

〔須藤〕町は成人のつどいを11月27日に文化福祉会館まいんで行うことで進めている。どのような安全対策を講じたうえで開催するのか。

〔教育委員会事務局 長〕新型コロナウイルスワクチン接種が済んでいない方に対しては、PCR検査を受け、当日、抗原検査キットにより検査を受けてもらう。また、マスクの着用、検温、手指の消毒、座席の間隔を空けての着席などの対策を考えて

いる。
〔須藤〕新型コロナウイルス感染症は、収束の見通しが立たない状況にある。感染症の拡大状況によって、内容の変更もあり得るのか。

〔教育委員会事務局 長〕新型コロナウイルス感染症については、先の見通しを立てることは難しい。全国的にも新型コロナウイルスの接種が進んでいるものと認識している。感染症拡大防止策を講じた上で11月27日に開催したい。



「令和2年大子町成人のつどい」

問 コロナに対する町の医療体制は 答 県において充分な体制を整備済



野内健一 議員

の患者も含めて治療を受けるのは可能になっているのか。

【健康増進課長】 抗体カク

テル療法とは、ロナプリーブという薬剤の投薬治療で、今年の7月19日に特定承認されたが、薬剤の日本

【野内】 新型コロナウイルス感染が全国的に拡大し、自宅療養をしなければならぬ患者が増加している。酸素が必要な方が自宅療養を強いられ、肺炎の症状に対する入院への基準が、明確でないように思われる。

医療機関や感染者の状況等、都市部の環境と大子町では大きく異なると思うが、次の点について伺う。一つは軽症患者の方に対する効果が、特に大きいと言われている「抗体カクテル療法」は、現時点で外来

ながることから非公表とされている。

【野内】 新聞等によると、病床が逼迫している状況で

あるが、酸素投与とレムデシビル等の治療は、大子町内の医療機関でも対応は可能か。

【健康増進課長】 酸素投与

とレムデシビルなどの治療についても、県が対応している。県からの連絡によると、県内88の医療機関と連携して、医師による訪問診療、電話診療、オンライン診療を行っているとのことである。また在宅医療についても、症状に応じて酸素投与が受けられる形がとられている。レムデシビルの治療についても、中等症から重症者の治療に使われているが、薬剤の供給量に限りがあることから、当面の

医療機関及び抗体カクテル療法を実施している医療機関は、医療機関の特定につ

間は国が治療を行う医療機関へ、この治療薬の配分を行うとされている。

【野内】 町行政と水郡医師会との情報のやり取りは、どれくらいの間隔で実施されているか。

【健康増進課長】 必要があれば随時実施しているが、

定例会としては2か月に1回で、いろいろな施策のこととか治療方針の話し合いを、しっかりとされていると聞いている。

【野内】 大子町において妊産婦の方が感染した場合、即対応できる医療機関が準備できているか。

【健康増進課長】 妊産婦に

関わる周産期医療体制については、コロナに感染した妊産婦に関し、産科的な緊急処置が必要な方を受け入れるための病床を、県内3か所の総合周産期母子医療センターに1床ずつ、計3床を確保。感染妊産婦の受入医療機関として9医療機関を指定しており、県内全ての分娩取扱い医療機関と共有済みであり、周産期の専門医をコーディネーター支援員として配置。入院調整困難なケースへの対応としては、24時間365日体制で電話相談に応じられる体制が整っている。



新型コロナウイルス感染対策は、行政と町医師会の協力で

問 ジビエ等に取り組めないか

答 可能性について今後探っていく



飯村 剛 議員

あたり1万6千円、幼獣1頭あたり1万3千円であり、国や県の補助も含んでいる。猟期は1頭につき1万5千円であり、町単独の助成金を交付している。

【飯村】鳥獣被害(イノシシ)対策に町が拠出している年間費用はどれくらいか。

【飯村】当町におけるイノシシ捕獲の取り組みについての現状は。

【農林課長】鳥獣被害対策実施隊として実施隊41名、

わな部隊108名を隊員として任命し、箱わな等の資器材を整備するための活動費用を町で支援助し実施している。

【飯村】年間の捕獲頭数、捕獲報奨金は1頭につきどれくらいか。

【農林課長】令和2年度捕獲数は1735頭であり、報奨金は猟期外が成獣1頭

Aータクシー更なる乗降場所の増設を

【飯村】10月から本格運行となるAータクシーの運行概要は。

【まちづくり課長】町民の日常生活に必要な「町民用」、町内観光向けの「観光用」、夜間の町内飲食店利用者向けの「夜間用」の3事業の運行を考えている。

【飯村】これほどに高額な投資をしているのであれば、ジビエ等に取り組んで投資対効果を狙っていくことは出来ないのか。

【農林課長】利活用するには適切な処置を行う加工施設の整備が必要、事業実施については地元関係者の協力を得ながら今後探っていく。

高齢者などには分かりやすい利用方法を

【飯村】日中運行の路線バスでは乗客がいない状態で見直しているのが見受けられる。これらを踏まえて今後はAータクシーとバランスを図って見直していくことは出来ないのか。

【まちづくり課長】現在は、誰もが利用しやすくなるように、日中運行の町民タクシーでは高齢者等の利便性を考慮して、電話一つで案内が出来るようにしている。通勤通学の時間帯は確保し、利用が少ない日中については、Aータクシーの整備を更に行っていく。小回りの利くAータクシーは運行ダイヤに縛られることなく効

率的かつ効果的な運行を図ることにより、外出機会の創出につながると期待をしている。今後も運用見直しを検討していく。

【飯村】来春完成予定の新庁舎移転に伴い、中心市街地からの新たな公共交通ルートはこれから整備をしていくのか。

【まちづくり課長】大子駅からの路線バスの確保、各地域からも直接新庁舎へアクセスが出来るような検討を交通事業者と進めている。新庁舎へ訪れやすい移動環境の整備に努め内容が決まり次第説明をする。

令和3年10月1日から
AI乗合タクシー・カーシェアリング本格運行開始

| 区分 | 運行日時 | 運賃 | 乗降場所 | 予約方法 | 予約受付時間 |
|-----------------|---------------------------------------|-----------------|---------------------------|----------------------|---|
| 町民用 | 月・水・金 ※祝日・年末年始 運休 9:00~17:00 | 1人につき 1回300円 | 指定乗降場所 ※裏面マップ のとおりに | ｲﾝﾀｰﾈｯﾄ または 電話 | 前日の0:00~ 運行終了時間 ※電話受付は当日 の8:30から |
| 観光用 | 土・日・祝日 ※年末年始運休 9:00~17:00 | 1人につき 1回300円 | 上記と同様 | ｲﾝﾀｰﾈｯﾄ | 前日の0:00~ 運行終了時間 |
| 夜間用 (西条地区以外) | 金・土・祝日前日 ※年末年始運休 17:00~23:00 | 1人につき 1回300円 | 上記と同様 | ｲﾝﾀｰﾈｯﾄ | 前日の0:00~ 当日の22:00 |

※未成年は無料、小学生、障がい者及び介助者は町民・観光が100円/回、夜間が200円/回
※予約は、同時に2件まで登録可能。行きと帰りの予約が同時に入ります。

AI乗合タクシー予約方法
※前日から予約可能

- 会員登録 (初回利用時のみ)
- 乗降場所・降車場所を入力
- 希望時間・乗車人数を入力
- 予約内容が配信される
- 予約完了
- 乗車場所待機 (乗車時に予約番号を伝える)

OAI乗合タクシー専用サイト
(推奨ブラウザ: google chrome, safari)

町民用電話予約 ※当日のみ

予約受付専用電話番号
090-7209-4152

- 受付時間: 当日の8:30~17:00
- ※予約受付時間内であっても、運行時間内に目的地に到着できない場合は、予約できません。
- 観光用・夜間用はスマートフォン等からご予約ください。
- 電話予約は、受付担当者が代行してシステムに登録するものです。この番号にかけても運転手にはつながりません。

町民タクシーでは電話で予約が出来るようになっている

問 自宅療養者や濃厚接触者の支援体制は

答 担当課が支援する事を決めている



川井正人 議員

【川井】茨城県独自の非常事態宣言、国の緊急事態宣言の中、大子町でも8月12日から9月20日までに、20名が感染する事態となりました。厚労省は9月1日時点で自宅療養者が全国で約13万5000人いると発表している。茨城県でも8月19日時点で1557名が自宅療養している。大子町において、自宅療養者や濃厚接触者に対する町の支援体制は構築されているのか。

【健康増進課長】自宅療養者や濃厚接触者について、

県が公表する感染者情報以外知らされる情報はない。誰が自宅療養者なのか、濃厚接触者なのか、町では一切わからない状況である。もし、自宅療養者から町に生活支援を求められた際には、福祉課、健康増進課が中心となり担当課となつて支援していくと決めている。

【川井】大子町は感染を心配する児童生徒、その他同居家族、保育・教育施設職員を対象としたPCR検査を期限を限って実施するが、その対象者の範囲を全町民に広げることが、町民の不安を無くすため、また感染の拡大防止策を進める上で大きな効果が期待できると考える。全町民に対してPCR検査を無料、または少ない負担で受けられる

よう、もつと積極的に推進する必要があると思うが。

【健康増進課長】ワクチン接種がかなり進んでいる。接種により、感染予防と重症化を防ぐことができる。と考えている。満12歳以上への接種を10月2日までに終了することに努めているので、今のところ現在のPCR検査の対象範囲を広げる考えはない。

【川井】大子町を管轄するひたちなか保健所は、常陸太田市、ひたちなか市、常陸大宮市、那珂市、

東海村の6市町村を管轄している。今後、町内や近隣市町村で感染者が急増した場合、保健所の対応や医療体制が逼迫することが想定される。町独自の対策、最悪の場合を想定した行動規範、特にオペレーション等を準備する必要があると思うが。

【健康増進課長】新型インフルエンザ等対策行動計画、新型コロナウイルス感染症発生対応マニュアルを作成し、感染者が発生した

感染を心配する児童・生徒、その同居家族、保育・教育施設職員対象 PCR検査の延長のお知らせ

感染を心配する方を対象に実施しているPCR検査を延長します。感染者と一緒に過ごしたなどで感染が心配な方はご利用ください。
※陰性証明書の取得目的では検査は受けられません。感染の心配がない方は利用を控えてください。

- 【対象者】 町内に住所を有し、かつ次に該当する方で、無症状の方
- 1 保育所（園）、幼稚園、小中学校、高校等の保育・教育施設に通う18歳以下の児童・生徒
 - 2 上記1の児童・生徒と同居している家族
※ただし、児童・生徒が当該PCR検査又は保健所が行う行政検査（濃厚接触者等に行う検査）を受ける場合に限ります。
 - 3 保育・教育施設に勤務している職員及び非常勤職員
※町外に住所を有し、町内施設に勤務している方を含みます。
- 【検査実施期間】 令和3年10月4日（月）から令和3年10月30日（土）
- 【検査実施場所】 次の町内医療機関で受けられます。
慈泉堂病院、久保田病院、保内郷メディカルクリニック、吉成医院、岩佐医院
- 【検査実施回数】 検査実施期間内において1人1回 ※9月に検査した方もあらためて対象とします。
- 【費用負担】 18歳以下の児童・生徒、保育・教育施設の職員及び非常勤職員 ⇒無料
上記児童・生徒と同居する18歳以下の家族 ⇒無料
上記児童・生徒と同居する19歳以上の家族 ⇒1人当たり自己負担額3,000円

対象者を限定したPCR検査が受けられる

場合の職員の行動や対応を決めている。万が一感染者が急増する事態には、県や保健所、医療機関に指示や助言を求め、連携をとった上で町民支援、医療支援に動くことを想定している。

ジビエ料理の推進について

【川井】国はジビエの利用拡大を推進しており、イノシシは食材としての活用が期待され、市場の拡大が見込まれる。町の特産品として商品化、ブランド化して流通させる取組みが今後重要と考えるが。

【観光商工課長】近年、農山村地域活性化の地域資源として、イノシシを利用するジビエ料理の振興も有効な選択肢として着目されているが、製造コスト、採算性に係る課題がある。先進事例を参考に事業実施の可能性について探っていくと

問 観光ボランティアへの支援策は 答 担い手の確保、補助金等で支援



菊池富也 議員

ボランティアという形で実施しており敬意を表している。町の支援状況は。

【観光商工課長】 町は、平成22年度から29年度までは年間100万円を、平成30年度からは80万円を補助している。

【菊池】 減額の理由は、また、増額できないか。

【観光商工課長】 昨年度は、コロナ禍の影響で活動が制約されたが、観光事業の回復が見込めれば補助金についても検討する。

【菊池】 ボランティア活動の難しさや資金面での苦労は当事者しかわからないので町の協力体制を確立し、担い手の確保を進めるべきである。今後のまちの支援は。

【観光商工課長】 観光ボランティア、町観光協会、観光商工課が連携して行く。

担い手の確保については、広報誌による募集のほか定年退職者や観光ガイドに興味のある方に声をかけるなど会員の確保に努める。

【菊池】 この方たちの活動が行き詰まることのないように支援体制はしっかりとっていたいただきたい。

新庁舎建設費の増額理由は

【菊池】 町役場新庁舎建設の進ちょく状況について伺う。

【総務課長】 8月末現在で、行政棟の1階床コンクリート打設完了、床下の設備配管工事施工中。議会ホール棟、倉庫棟のスラブ配筋工事を施工中。全体の22%で計画通り進行している。今後、木材のプレカット、塗

装後、建て方に入れる予定。
【菊池】 6月の定例会で進入路の切土部分が一部崩落していると議会で質問したが、いまだに工事が中断している。なぜこのようなことになっているのか。今後、どう対処するのか。

【総務課長】 請負業者、コンサルタント会社、町とで協議をしたが、請負業者からの契約解除の申入れがあったため、再設計により別業者と契約した。現在、ブルーシートをかけ土嚢による排水対策をしている。

【菊池】 この工事は、当初からコンサルタントが入っているのだから慎重な設計をすべきであった。復旧工事が遅れた理由は。

【総務課長】 原因究明、復旧方法を協議していた。
【菊池】 新庁舎の変更契約で約2億円が増額されている。内訳と増額理由は。

【総務課長】 別発注予定であった付帯設備工事の一部を本体工事費に含めた。ほかに、受付カウンターに大子

漆を使用したり美濃市から提供される美濃和紙の活用を取り入れた。コスト削減、工期の短縮が図れると思う。
【菊池】 これらの工事に関してはその都度検証していきたいと思うが、ほかに予算をとっているものについては、その予算どおりに執行していただきたい。



崩落した進入路



新庁舎の現況

問 遊休農地と家庭菜園の連携策は

答 課題は多いが活性化の努力をする



大森勝夫 議員

況、所有者の農地使用の意向などが掲載できる。再生可能な遊休農地の所有者に、貸したいか耕作するかの意向調査を実施している。その結果が全国農地ナビに掲載されれば、町ホームページとリンクして情報発信ができる。

【大森】 コロナ禍による外出自粛生活から、密を避けられる趣味に注目が集まっている。家庭菜園も潜在的に人気があると思われる。そうした希望者に遊休農地を活用してもらってはどうか。町ホームページの空き家バンクと同様の手法で遊休農地を紹介し、活用する制度を検討できないか。

【農業委員会事務局長】 全国農地ナビという農地情報公開システムが運用されている。農地の情報や、耕作地か遊休農地かの利用状

況、所有者の農地使用の意向などが掲載できる。再生可能な遊休農地の所有者に、貸したいか耕作するかの意向調査を実施している。その結果が全国農地ナビに掲載されれば、町ホームページとリンクして情報発信ができる。

【大森】 空き家バンクのように、大子町の遊休農地だけが掲載されたページがあれば、大子町内のみでの比較となり、空き家バンクと関連性が高まる。遊休農地の検索から移住へつながることもある。町独自の発信体制のほう有效果的と考えるが、将来的な方針は。

【町長】 遊休農地の貸出意向の調査など課題は多い。空き家情報との連携は、担当課同士の協力も必要である。町の活性化につながる

よう執行部側で努力している。【大森】 手すき和紙の原料のトロロアオイの生産が危機的だという。楮産地として対応するべきではないか。

【農林課長】 楮を担当している地域おこし協力隊員が試験的に栽培に取り組んでいる。遊休農地を活用した補助金制度があるので周知に努めたい。

【大森】 熱海市で起きた土石流災害で、埋立て土砂への意識が高まった。埋立ては許可制なので、関連条例は許可された業者を対象とした条文であった。実際は、申請もせず許可を取らない

業者が違法な工事を行うケースが多い。そこで、許可の如何を問わず、埋立てを行う業者を対象とする条例改正案が出された。違法工事を発見した初期には、主となる業者の確定が難しいので、現場に出入りする業者も調査対象にならないければ効果は低い。改正案はその点も対応していると解釈してよいか。

【生活環境課長】 改正案は許可を得ずに埋立てをした業者に対して、迅速な立入り検査と事情聴取ができるようになる改正内容である。条例改正と関係機関との連携強化により、違法な盛土への抑止力につながっている。

【大森】 町条例は埋立てをする土地5000㎡未満が対象とな

る。それ以上の規模は県条例での規制となるが、同様な規制内容になっているのか。【生活環境課長】 県の指導により市町村の条例整備が進むので、同様な規制内容になっている。現在の規制は条例のみなので罰則に上限があり、実効性に限界がある。法制化による規制の強化を全国自治会が国に要望を出している。

埋立て条例改正の実効性について

【大森】 熱海市で起きた土石流災害で、埋立て土砂への意識が高まった。埋立ては許可制なので、関連条例は許可された業者を対象とした条文であった。実際は、申請もせず許可を取らない

業者が違法な工事を行うケースが多い。そこで、許可の如何を問わず、埋立てを行う業者を対象とする条例改正案が出された。違法工事を発見した初期には、主となる業者の確定が難しいので、現場に出入りする業者も調査対象にならないければ効果は低い。改正案はその点も対応していると解釈してよいか。



町と民間が連携して不法投棄監視パトロールを実施している

—大子っ子の夢、応援しています—

わくわく わたしの夢



南中学校3年
木村 真将さん

私が今頑張っていることは、空手です。コロナ禍で道場が使えないため、家で自主練習をしています。基本練習や筋トレなどの基礎練習に取り組みますが、一人だとできることが限られてしまい、組手のように人と向かい合う練習ができません。また、形の練習には広い場所が必要なので、

いつものように連続して形の練習を続けることができます。このように、自分の思うように練習できない現状もありますが、そのような中でもベストを尽くせるよう、以前先生に教えてもらったことを思い出しながら、毎日練習しています。その成果もあり、以前よりもすばやくキレのある動きができるようになり

ました。これからもコロナに負けず、空手の練習に励みたいです。



「林業の盛んなまち」を象徴する「純木造」の新庁舎。建設が始まって約7ヶ月が過ぎました。木になる新庁舎の気になる進ちょく状況をお知らせします。今回は10月14日現在の写真です。



FM放送のお知らせ

町議会定例会の一般質問の様子をFMだいで聴くことができます。生放送のほか録音放送もしていますので、是非お聴きください。放送日、時間等はFM放送等でお知らせします。

掲載内容の訂正について

令和3年8月5日に発行した「だいで」議会だよりNo. 206号」で、子ども議会における発言通告一覧(P13、P15)中、大子中学校の高安夏美議員の掲載写真に誤りがありました。関係者にご迷惑をお掛けしましたこと深くお詫び申し上げます。

12月定例会開催予定

- ▽11月30日(火)開 会
- ▽12月1日(水)～5日(日) 自宅審議
- ▽6日(月) 一般質問
- ▽7日(火) 一般質問
- ▽8日(水) 一般質問
- ▽9日(木) 逐条審議
- ▽10日(金) 逐条審議 閉 会

※詳細は議会事務局にお問い合わせください。

大子町議会広報委員会

- 委員長 須藤 明
- 副委員長 福田 祥江
- 委員 飯村 剛
- 委員 川井 正人
- 委員 齋藤 忠一
- 委員 金澤 真人

あとがき

新型コロナウイルス感染症に対する非常事態宣言が、やっと全国で解除になりました。まだ油断はできませんが、このまま通常の生活に戻れるようになることを心から願っています。

町は台風被害からの災害復興と、コロナ感染症からの経済復興と、様々な問題に直面していますが、国や県の支援を受けながら、町の発展や福祉の向上のために様々な施策に取り組んでいます。

私たち広報委員会は町の主な施策や議員の活動や考えが、町民の皆さんに少しでもうまく伝わるように、わかりやすい紙面づくりに努めてまいります。

(金澤真人)